



大町市キャラクター
おおまびよん

／お互いさまのまちづくり

第184号
平成28年10月1日

社協 おおまち



健康の秘訣

平西原「南山会」は今日も元気!

平西原の老人クラブ「南山会」（佐藤弘文会長）では、9月10日カラオケ会を西原公民館で開催しました。

市老人クラブカラオケ大会の練習を目的に始めたこの会も20年近く継続しており、歌好きの皆さんが月2回公民館に集い、歌って、お茶を飲んで、おしゃべりする笑顔あふれる会となっています。

「歌うことと、皆で集まることは元気と健康の秘訣」と話すのは佐藤会長。カラオケだけでなく、年1回の親睦旅行も楽しみの一つで、地域の絆づくりに一役買っている南山会のカラオケ会でした。



主な
内容

- ◆ご存知ですか？住民参加型在宅福祉サービス… 2～3 ページ
- ◆気軽に話せる井戸端会議を開催します… 4 ページ
- ◆社協の「訪問入浴サービス」… 5 ページ

- ◆赤い羽根共同募金運動が始まります… 6 ページ
- ◆社協の相談事業… 7 ページ
- ◆お知らせ 訪問入浴車愛称募集ほか… 8 ページ

ご存知ですか？

住民参加型在宅福祉サービス

今、皆さんの暮らしている地域には、「少子高齢化により子供や若い人が少ない」とか、「一人暮らしの人が増えている」、「空き家が増えている」など、様々な地域課題が浮き彫りになってきていませんか。

また、介護保険制度の改正や生活困窮者自立支援法の施行などを見ると、これらの課題には、公的な部分だけでなく、地域住民とともに解決していくという方向性を感じます。「住民参加型在宅福祉サービス」は、聞きなれない方も多いと思いますが、全国的に広がりを見せているサービスの形の一つです。



住民参加型在宅福祉サービスって何？



一般的には「誰もが安心して暮らし続けることのできる地域を、自分たちで作っていく」という住民の思いを形にした住民同士による地域福祉活動です。

サービスを利用する人も提供する人も同じ地域に住む住民同士。「みんなで互いに助け合っていこう」という趣旨で行われる有償のサービスです。

活動の視点

- ちょっとした困りごとに対応する家事援助などのサービス
- 住民自身がサービスの受け手であり、担い手である
- 公的なサービスでは対応できないニーズに柔軟に対応



住民による助け合いの活動なのに、なぜ有償？



無償のサービス提供では、利用者側が遠慮や気詰まり感を抱きがちなことから、若干の金銭を介在させることで、それを取り除くために有償サービスの形をとっています。

サービス単価は市町村により差がありますが、概ね1時間400～1,000円の範囲で設定され、サービス内容ごとに単価を設定しているところもあります。



住民参加型在宅福祉サービスが始まった経緯は？



昭和50年代後半に、先駆的な団体が都市部やその周辺に誕生し、その後の急激な高齢化の進行や生活様式の変化に伴う、福祉ニーズの拡大、多様化を背景に広がってきました。

これらの活動は、行政等が従来提供してきた福祉サービスとは異なり、住民の自発的な意識のもと、地域にもともと存在していた住民相互の助け合いをベースに自らが具体的なサービスを担おうとするものでした。

昭和62年に全国社会福祉協議会の調査研究において、これからの時代の福祉を担う新しい活動の形として位置づけられました。



市内の住民参加型在宅福祉サービス

大新田町で始まります！ 住民参加の有償在宅サービス

「安心くらしのもちもちサービス」

大町市社会福祉協議会 有償在宅サービスモデル事業

◆大新田町ネットワークこだまが中心となって…

大新田町では、「困ったときに互いに声かけ合えるお互いさまの地域」という思いで、平成22年度、「大新田町ネットワークこだま」の活動がはじまりました。

現在の主な活動は、月1回の「ミニサロンこだま」や月2回のコーヒーを飲みながら交流する「カフェこだま」など、地域住民交流の場づくりを行っています。



「カフェ こだま」第2・4土曜日 13:30～15:00

◆サロン等参加者の固定化や当初の思いを実現したい…

発足当初の思いや「こだま」の活動を広げていく一つの方法として、「草刈り」や「雪かき」などのお手伝いを私たちにできないだろうかとみんなで検討を始めた。

地域には高齢な方の一人暮らし世帯等が増えてきている中で、今元気な自分たちが将来のことも考えて、この場所でいつまでも生活し続けていける大きな柱としてこの活動を考えていきたい。

◆市社協と協力して…

介護保険制度の改正を受けて、市社協では住民主体による生活支援活動の仕組みを検討してきました。大新田町の思いと、市社協の事業とが重なりあう形で、今回大新田町をモデル地区として、一緒に大町市初の住民参加型在宅福祉サービスの仕組みを作り上げていきます。

行政サービスだけど、担い手は住民

雪かき支援員派遣事業

高齢者世帯等で、除雪が困難な世帯を支援するため雪かき支援員を派遣し除雪を行う事業です。雪かき支援員は、一般に広く公募し地域の皆さんに担っていただいております。

非常事態！ 雪かき支援員が不足しています

本紙第183号（8/1発行）でもお知らせしましたが、昨年雪かきを希望した世帯が213世帯に対し、雪かき支援員として担っていただいた人数は38人。このままでは、雪かきに対応できません。

今年も雪かき支援員を募集します。
詳しい募集内容は本紙8ページをご覧ください。



気軽に話せる 井戸端会議を 開きます！



テーマ

こんなまちにしたいな
私たちの住むところ

市と社協では、第3次となる「大町市地域福祉計画」と「大町市地域福祉活動計画」の策定を進めています。

これらの計画は、市や社協だけでなく、住民や福祉関係団体・事業者の皆様が、それぞれの地域で福祉活動を活発に展開するための共通の指針とするものです。

そこで、住民の皆さんとともに福祉のまちづくりについて、気軽に話せる「井戸端会議」を開催します。ぜひ最寄りの会場へお出かけください。

◆開催日・会場

地 区	開 催 日	会 場	地 区	開 催 日	会 場
平 地 区	11月1日(火)	平公民館	八坂地区	11月15日(火)	大町市八坂支所
社 地 区	11月8日(火)	社公民館	美麻地区	11月18日(金)	美麻総合福祉センター
常盤地区	11月11日(金)	常盤公民館	大町地区	11月22日(火)	大町市総合福祉センター

◆時間 午後7時～8時30分

井戸端会議の内容

- ① 住民意識調査の結果報告
- ② 第3次大町市地域福祉計画(素案)と大町市地域福祉活動計画(素案)の説明
- ③ 何でも言える「井戸端会議」(テーマに沿った意見交換)



【第1回地域福祉活動計画策定委員会 8/31】

どんなことを話し合うの？

「こんなまちにしたいな！私たちの住むところ」をメインテーマに、いくつかの「身近な困りごと」について、少人数のグループで気軽に話せる井戸端会議にしたいと考えています。

例えば…

- 地域ではどんな助け合いや支え合いが必要ですか。
- 子どもを育てやすい環境づくりには何が必要ですか。
- 皆さんの地域で実際に行われている活動はありますか。 など



■主 催：大町市、大町市社会福祉協議会

■共 催：大町・平・常盤・社・八坂・美麻の各地区社会福祉協議会

■問い合わせ 大町市社会福祉協議会 TEL 22-1501

新車で運行中!

社協の「訪問入浴サービス」



訪問入浴サービスとは?

専用の訪問入浴車と浴槽を用いて、ご自宅で入浴できる介護保険サービスです。看護師を含めた3名のスタッフでご自宅に訪問し、組み立て式の専用浴槽をお部屋に設置し、安全な姿勢で体の負担も少なく入浴していただけます。

どんな場合に利用するの?

自宅の浴槽での入浴が困難。

要介護度が重い方など、自宅の浴槽で入浴することが難しい方。訪問入浴では、組み立て式の浴槽をお部屋に設置し、負担少なく入浴できます。

病気等で施設の浴室を使えない。または、本人が希望しない。

感染症などの病気によっては、デイサービス等での入浴ができない場合があります。訪問入浴では、入浴の都度、お湯を沸かしますし、浴槽も洗浄し清潔を保っていますので安心してご利用いただけます。

自宅での生活を… (ターミナルケア)

入院生活ではなく、自宅での生活を希望される方。訪問するスタッフには看護師もおります。入浴前と後の体調管理を含めたサービスとなります。



新訪問入浴車 寄贈!



車両贈呈式
(8月31日 総合福祉センター)

横澤 厚信 様 (横澤内科医院医院長) より訪問入浴用の特殊車両をご寄贈いただき、贈呈式を行いました。

旧訪問入浴車両の老朽化により事業存続の危機を迎えていた訪問入浴サービスですが横澤 様から「在宅医療を考える中で大事なサービス」との思いとともにご寄贈いただきました。新車両を有効に活用させていただきます。

スタッフ紹介



サービス提供責任者
堀 沙代子

新たな車両で、気持ちも新たに、私たちが安全で快適な入浴介護を提供いたします。どうぞよろしくお願い致します。

私たちが
お伺いします



10月8日(土) 市民ふれあい広場の会場で新訪問入浴車を展示します

赤い羽根共同募金運動が 始まります！

募金活動期間
**10月1日
～
12月31日**

この運動は毎年、大勢の皆さんにご協力いただいています。
昨年は、**9,520,011円**の募金をいただきました。
今年は、**9,534,000円**を募金目標額とし、ご協力をお願いすることとなりました。



募金をするにはこんな方法があります！

戸別募金
自治会を通じた募金

学校募金
小・中・高校での募金



職域募金
お勤めされている職場
での募金

募金箱 以下の施設に募金箱があります
●市役所 ●平、常盤、社公民館
●大町、八坂、美麻総合福祉センター



街頭募金 以下の日程会場でを行います

開催日	会場	時間
★10月1日(土)	北アルプスフェア2016(国営アルプスあづみの公園内)	10:30 ～ 12:00
★10月8日(土)	市民ふれあい広場(大町市文化会館前)	
11月5日(土)	ザ・ビッグ大町店、カインズホーム大町店、	12:00
12月3日(土)	フレスポ大町デリシアの各店舗入り口付近にて	

★の2カ所では、募金
してくださったお子様
に**共同募金コラボ妖怪
ウォッチグッズ**を差し
上げます(数に限りが
あります)。

共同募金が活用されています！

10月8日(土) 開催！

2016 市民ふれあい広場

大町市社協では、昨年に引き続きやきとりコーナーと
新たにフランクフルトコーナーを行います。社協コーナー
までぜひお越しください。

◆日 時 10月8日(土) 午前9:30～午後2:30
◆会 場 大町市文化会館前広場ほか



一人で悩むより
まず相談！

杜協の相談事業

お気軽に
ご相談ください

事前予約にご協力ください

心配ごと相談・ 司法書士相談

日々の暮らしの中の大小の悩み事について、解決の糸口を相談者と共に見い出していく相談窓口を開設しています。複数の相談員で相談に応じます。お気軽にお電話ください。



大北地域心配ごと相談日程 10月・11月

期 日	時 間	内 容	担当者	会 場	問い合わせ
10月	10月3日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談員	大町市 総合福祉センター	大町市社協 ☎22-1501
		13:00~15:00	司法書士相談		
	10月24日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談 行政相談		
		13:00~15:00	司法書士相談		
	10月11日(火) 10月25日(火)	13:30~15:30	なんでも相談	やすらぎの郷	池田町社協 ☎62-9544
	10月5日(水)	13:00~15:00	生活全般 行政相談	ゆうあい館	松川村社協 ☎62-9000
11月	10月12日(水)	13:00~15:00	心配ごと相談	白馬村保健福祉 ふれあいセンター	白馬村社協 ☎72-7230
	11月7日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	大町市 総合福祉センター	大町市社協 ☎22-1501
		13:00~15:00	司法書士相談		
	11月21日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談		
		13:00~15:00	司法書士相談		
	11月8日(火) 11月22日(火)	13:30~15:30	なんでも相談	やすらぎの郷	池田町社協 ☎62-9544
	11月2日(水)	13:00~15:00	生活相談 子育て相談	ゆうあい館	松川村社協 ☎62-9000
	11月9日(水)	13:00~15:00	法律相談	白馬村保健福祉 ふれあいセンター	白馬村社協 ☎72-7230

長野県・大町市生活就労支援センター 「まいさぽ大町」

生活や就労で困っている皆さんの相談窓口を開設しています。

日程 月～金曜日（土・日曜日、祝日を除く）
8:30～17:30

日常生活自立支援事業

障がいのある人や高齢者で、ご自身で判断することが難しく、日常生活や財産管理で困っている皆さん。杜協が金銭管理を含めた日常生活をお手伝いします。

相談日 月～金曜日（土・日曜日、祝日を除く）
8:30～17:30

寄附金の「税額控除制度」について

大町市社会福祉協議会では、平成28年8月1日付で「税額控除対象法人」として認可を受け、税額から直接控除される「税額控除制度」の適用を受けることができるようになりました。

善意のご寄附をいただいた皆様には、確定申告の際に、税制上のいくつかの優遇措置があります。

例えば所得税（個人の方）の税額控除では…

次の算式により算出された額が所得税額から控除されます。

$$(\text{寄附金合計額} \cdot 2,000\text{円}) \times 40\% = \text{控除対象額}$$

※寄附金合計額は、総所得金額の40%が限度です。

※控除対象額は、所得税額の25%が限度です。

詳細は、大町市社協ホームページをご覧ください。大町市社協事務局までお問い合わせください。

愛称募集 訪問入浴車に名前をつけてください



5 ページで紹介した「訪問入浴事業」で新たに寄贈いただいた訪問入浴車に愛称をつけてください。

- ◆応募方法 所定の応募用紙に記入の上、郵送、Eメール、または直接大町市社協まで応募ください。
※応募用紙は、社協事務局にあるほかホームページからもダウンロードいただけます。
- ◆応募締切 10月14日（金）
- ◆問い合わせ 市社協 TEL・有線 22-1501 Eメール：soumukikaku@omachishakyo.org

採用された方には、
3,000円分の図書券を
贈呈します。

急募 困っています 高齢者宅の除雪 「雪かき支援員」募集!

3 ページでも紹介しましたが、大町市では、除雪が困難な高齢者を支援するため、高齢者世帯の雪かきをしていただける方を募集します。

これからさらに一人暮らし高齢者や高齢者世帯が増えていくことが予想される中で、高齢者世帯では、雪かきに苦労されている方が大勢います。

そんな現状を理解いただき、お手伝いいただける方、是非ご応募ください。

あなたの応募お待ちしております。

雪かき支援員の内容

- 有償のボランティアです。
- ◆報酬 30分につき500円
※除雪機を使用した場合は、30分につき500円を加算します。
- ◆内容 あらかじめ担当のお宅を決定し、降雪時、担当のお宅から直接支援員へ連絡があった場合に除雪を行います。
※応募いただいた方には、11月中旬ころに説明会を開催します。



応募方法

下記お問い合わせ先へご連絡ください。

- 福祉課 高齢者・介護保険係(市役所内) TEL22-0420(内線474)

講座のご案内 長野県民手話講座(入門編) 受講者募集

聴覚障がいや手話に対する理解の促進と手話の普及を図るとともに、身近な場所での手話取得の機会を提供するために手話講座(入門編)を開催します。手話に興味のある方のお申込みをお待ちしています。

◆開催日・場所

回	日 時	場 所
第1回	平成28年10月28日(金)	白馬村保健福祉ふれあいセンター
第2回	平成28年11月25日(金)	大町市総合福祉センター
第3回	平成29年1月27日(金)	
第4回	平成29年2月24日(金)	松川村 すずの音ホール



◆時 間 13:30~15:30

◆内 容 手話の歴史、聴覚障がい者について、簡単な日常会話に関する手話単語を学ぶ

◆参加費 無料 ◆参加資格 高校生以上の者 ◆定 員 概ね20名程度(申込順)

◆申込方法 市町村及び市町村社会福祉協議会の窓口に備付けの「参加申込書」に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送にて大町保健福祉事務所福祉課にお申込みください。

◆問い合わせ 大町市保健福祉事務所福祉課福祉係(担当:山崎、長田)

〒398-8602 大町市大町1058-2 大町合同庁舎内 TEL 0261-23-6508(直通) FAX 0261-23-6509

E-mail: omachiho-fukushi@pref.nagano.lg.jp

ふれあいの窓

善意の寄附を
ありがとうございます

【現金】 大町岳陽高校縁日販売係……10,000円、俵 屋……3,100円
喫茶茶々……870円、老 松……3,000円
昭和電工(株)大町事業所……98,000円、大町市元市議会議員の会……30,000円
匿名……10,000円、匿名……3,329円

【使用消切手等】 匿名多数

敬称略 7月16日~9月15日受け付け分

「社協 おおまち」へのご意見、ご希望、投稿などみなさんの声をお寄せください。

〒398-0002 大町市大町1129 大町市総合福祉センター内

編集・発行: 社会福祉法人 大町市社会福祉協議会 地域福祉係 TEL22-1501 FAX22-7071

URL <http://www.omachishakyo.org/> E-mail soumukikaku@omachishakyo.org